

合格体験記 19

埼玉大学 工学部 応用化学科 進学

他の主な合格校：中央大学 理工学部、法政大学 生命科学、工学院大学 先進理工学部

1 志望校決定について

オープンキャンパスや学園祭に実際に足を運んでみて、通いやすさや雰囲気決めました。私は最後の最後まで迷いに迷い、決めた時期は高3の2学期のはじめ頃でした。

2 学習計画について

(1) 1、2年次の学習について

勉強は日々の積み重ねが大事なので、小テストもサボらずやりました。

(2) 2年3月から受験本番までの具体的な学習法

予習はやるに越したことはありませんが、私はその余裕がなかったため、その分しっかり復習はしました。同じ授業でも予復習をするかしないかで理解度や楽しさは全然違ってきます。授業が楽しいと寝ないのでまさに一石二鳥です。また、私はしっかり睡眠をとるようにしていました。勉強したいがために睡眠時間を削ると授業も眠いし勉強していても眠くなるので、これはまさに本末転倒です。ちなみに私は6時間だと足りなかったので7時間は寝ていました。

(3) 利用した参考書・問題種、その利用法

ほぼ学校でもらった教科書と問題集を使っていました。問題集は、間違った問題にはどんだん正の字を書いていた。棒の数が多いほど自分が苦手な問題なので、この方法で苦手を潰していきました。

(4) 模試の活用方法

模試は、間違ったところやわからなかったところは、1回目はじっくり解いて、2回目以降時間を測って解きました。私は、ひたすら解き直しをしました。

(5) 予備校の活用方法

塾には通っていません。塾は勉強の環境が整っており、また大学生のバイトの人のお話も聞くことができたり、相談もできるので、そういった意味でも利用して良かったと思っています。

(6) 部活動・行事・委員会活動・趣味などとの学習の両立

私は部活の引退が遅かったり、文化祭では有志ダンスもやっていたので、他の人より勉強時間があまり確保できませんでした。しかし、気持ちのオンとオフの切り替えをしっかりやることによって、量が少ない分、質は高められた気がしました。

(7) 後輩へのアドバイス

部活や行事をやっているやっていない、受かる人は受かるし、落ちる人は落ちます。結局はその人の努力次第なので、高校生のうちにしかできないことは全力でやってほしいです。また、他人と比べすぎないことも大切です。勉強の仕方には人それぞれタイプや相性があるので、焦らず、自分のペースで取り組んでください。自分を信じて頑張ってください！

(8) 高校生活全般についての感想・意見・反省

楽しかったことも辛かったことも全部がよい思い出です。ムサキタ入って良かったです。

(9) 合格した時の喜び

達成感しかなかったです。喜びと一緒に自分を支えてくれた親や先生、自分を高めてくれた友達への感謝の気持ちもこみ上げてきました。